

# 名張市立病院だより きらり

No. 5

発行/名張市立病院 〒518-0481 三重県名張市百合が丘西1-178  
0595-61-1100 (代表) 0595-64-7999 <http://www.city.nabari.mie.jp/hospital> [hp-keiei@city.nabari.mie.jp](mailto:hp-keiei@city.nabari.mie.jp)

## 青蓮寺湖の雪景色



冬の青蓮寺湖です。凛とはりつめた空気の向こう側に雪化粧した湖岸の木々が見られます。冷たい空気をゆっくりと深呼吸して、大きく背伸びをすると体までピンツとしてきます。これから、ますます寒さも厳しくなってきましたが、朝の青蓮寺湖を訪れてみませんか。湖岸道路に野猿などが見られる時もあります。私たちの名張は豊かな自然の宝庫です。

(写真・文:「きらり」編集委員(市民ボランティア):五師文平さん(名張市百合が丘在住))

## ナースステーションから

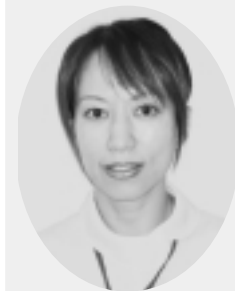
当院の5階病棟は、主に循環器内科です。循環器の病気には狭心症や心筋梗塞などがあります。そうした循環器の病気の緊急入院にも対応できるよう、5階病棟には冠動脈疾患集中治療室(C

CU)を3床設け、高度な治療・看護を提供できるようになっています。狭心症や心筋梗塞は生活習慣病が引き金となることが多く、中でも高血圧、高脂血症、糖尿病、喫

## きらりな人

平成9年4月21日、当院が開院されてから、8年が過ぎました。私は平成8年の開設準備のころに就職し、現在は内科病棟に勤務しております。8年前2歳だった娘も、今は小学4年生。その上の3人の息子たちもそれぞれ成長し、長男は来年高考受験を迎えます。ようやく皆、自分の事はできるようになり、忙しい朝も、祖母の手をわずらわす事無く、各自が朝食を作って登校することに慣れてき

た今年の5月、4男が誕生しました。また一から育児の出直りとなりましたが、9月に職場復帰いたしました。もちろん、育児と家事は母や夫の協力が大きいのですが、頼もしい4人の兄弟が取り合うほどに面倒をみてくれ、沢山の母(?)に囲まれ、4男もすくすく育っています。その姿を見るたび「頑張ろう!」と奮起できるのです。家庭と仕事の両立は容易ではありませんが、ナースとしての母親の姿も、



4階病棟主任 裏南菊代

子どもたちなりに受け止めていようです。子育てでも、看護においても精一杯努力し、家では家族のために、病院では多くの患者さまやご家族のために、どんな時でも、「心こそ大切なれ」と胸に刻んで、元気でいきいきとした人であり続けたいと思います。

煙がリスクとなります。当院に入院される患者さまもこのような生活習慣病を患われた方が多く、病気の再発予防のために退院指導にも力を入れていきます。心筋梗塞の患者さまには心臓リハビリテーション計画表を用いて、退院日を目標に心臓の機能を高めるリハビリを病棟看護師の指導のもと毎日の看護に取り入れています。また、パンフレットやビデオを用いた指導、および栄養士による栄養指導、薬剤師による薬剤指導と他部門とも連携を図り、患者さまがより安心して退院していただけるようサポートしています。



これからも患者さまに信頼される治療、看護が提供できますようスタッフ一同努力してまいります。 (5階病棟主任:山下希三代)

### <基本理念>

市民の皆さまに親しまれ信頼される病院を目指します。

### <基本方針>

- ・患者さまの権利を尊重し、理解と納得に基づく良質で安心できる医療を行います。
- ・地域の診療所、病院と連携して、地域医療、救急医療の充実に努めます。
- ・地域に開かれた病院を目指し、ボランティア、学生などを進んで受け入れ、市民との交流を深めます。
- ・公共性と経済性を考慮した健全な病院経営に努めます。
- ・初心を忘れず、日々研鑽し、働きがいのある明るい病院を創造するよう努めます。

# 診療室からの実況中継

診療に関するお問合わせは

名張市立病院医事相談室まで

☎0595-611100 (内線2158)



## 手術部位感染対策 手術部位感染について



診療部長兼外科部長、  
ICD (感染制御医)  
竹内謙二

病院内での感染対策は、外因性(周りの環境からの影響)による感染への対策が強調されがちですが、消化器外科部門の手術後の感染症は内因

性(患者さん自身がすでに持っていた菌が手術や、体力の低下などにより異常発育し、感染症として発症する)によるものがほとんどです。このような手術後の感染症のなかで、手術を受けた後、手術創(手術でできたきず)に感染が生じる手術部位感染について今回は少しお話しさせていただきます。

手術部位感染は、特に胃腸などの消化器疾患の手術後に多く見られます。これは心臓や脳などの血管系や神経系の臓器と違い、本来常在細菌体内に通常みられる菌が生息している消化管を切除、縫合などで開放することにより生じるものです。手術部位感染は外科手術後における重要な合併症であり、これが生じると入院期間が延長し、入院費用が増大することになり、患者さんの満足度を低下させ

てしまいます。わたしたち外科病棟では手術部位感染を減らすため、その効果が立証されている対策(参照:左上「手術部位感染を減らすための対策」)を行っています。

当院では今後も当院で手術を受けていただく患者さんの病気を治療するだけでなく、手術後の合併症発生予防にも配慮した医療を提供していきたいと考えています。

### 手術部位感染を減らすための対策

#### 術前対応

- ・体毛を除毛しない  
除毛が必要な時はバリカンを使って手術室で行う  
《カミソリ跡のごく小さな傷が感染に影響を及ぼすため》
- ・周術期(手術前から手術後までの期間)の高血糖を避ける  
《血糖が高いほど感染の危険性が増すため》
- ・手術前は禁煙する  
《ニコチンは創の治癒を遅らすため》
- ・手術前の入院期間を短くする  
《入院期間が長いほど他からの感染の恐れがあるため》

#### 手術日対応

- ・抗菌薬(細菌を殺菌したり増殖を抑える薬)は、手術中に組織内濃度(手術部位の薬の量)が高まるように手術室で投与する  
《手術中からの感染を防ぐため》
- ・清潔手術(常在細菌での感染の恐れのない手術)では抗菌薬の投与は手術当日のみとする
- ・手術創は生体内で吸収される糸で縫う  
《吸収されない糸では、そこに細菌が溜まる恐れがあるため》

#### 術後対応

- ・手術創は滅菌フィルムで保護し、毎日の消毒はしない  
《頻繁な消毒行為は、逆に感染の恐れがあるため》
- ・ドレーン(体内に貯留する血液や浸出液を体外に誘導させる管)類はできる限り早期に抜去する  
《装置期間が長くなるほど、細菌が外から侵入する恐れがあるため》

## 麻酔科医師の仕事



麻酔科部長  
黒淵源之

華岡青洲が全身麻酔を用いて乳癌の手術をおこなってから二百年の月日が流れました。この間麻酔は他の分野と同様、長足の進歩を遂げてきました。現在では、手術の種類と、それを受ける患者さんの状態を考慮して最適な麻酔法が選択されています。

麻酔法は二つに大別されます。一つは麻酔薬を脳に作用させ鎮痛を得る方法です。これは、同時に意識も無くなりますので全身麻酔といわれています。二つ目は手術する部分だけを鎮痛する局所麻酔です。これは意識には影響を与えません。これらを単独で、もしくは併用して麻酔をおこないます。以下に外科手術での麻酔を紹介いたします。(敬称略)

患者が鎮静剤の注射をうけ手術室に入ると、担当看護師が手際よく

(\*1) 局所麻酔の一つで手術する部分の神経だけを麻酔する。  
(\*2) 全身麻酔を安全に行なうために口(または鼻)から気管まで管を入れ空気の通り道を保つこと。

患者が酸素を吸いこみながら点滴から入れられた入眠剤で眠りに就くと、慎重に顔へマスクをフィットさせ筋弛緩薬を投与して人工呼吸を開始する。そしてゆっくりと深い眠りへと誘い気管挿管(\*2)を実施する。患者の痛みをとり、呼吸と循環の管理(生命の維持)をする。これが麻酔科医の役割である。変化する状態に合わせて麻酔の深さを調節し、ちょうど良い血圧を保たなければならぬ。外科医師の執刀で手術が開始された。

くも膜下腔(心電図、血圧、経皮的酸素飽和度)を付け、状態を確認する。続いて術中術後の痛み止めに硬膜外麻酔(\*1)を患者の背中からおこなう。この時麻酔科医からは患者の顔が見えないが、介助をする看護師と連携して安全かつ痛みが無いように努める。硬膜外麻酔は胸部、腹部、下肢の手術で全身麻酔と組み合わせることが多く、それ自体は意識に影響を与えない。15分ほどで完了し、全身麻酔に取りかかると、患者が酸素を吸いこみながら点滴から入れられた入眠剤で眠りに就くと、慎重に顔へマスクをフィットさせ筋弛緩薬を投与して人工呼吸を開始する。そしてゆっくりと深い眠りへと誘い気管挿管(\*2)を実施する。患者の痛みをとり、呼吸と循環の管理(生命の維持)をする。これが麻酔科医の役割である。変化する状態に合わせて麻酔の深さを調節し、ちょうど良い血圧を保たなければならぬ。外科医師の執刀で手術が開始された。

# コメディカル ほっとらいん

## あなたはメタボリックシンドローム?

—メタボリックシンドローム診断基準—

<b>ウエスト周囲径</b>  男性 85cm以上 女性 90cm以上 (内臓脂肪面積 男女とも100cm <sup>2</sup> に相当)	+	<b>2項目以上</b> ①血清脂質異常 ②血圧 ③高血糖	中性脂肪 (TG) 値150mg/dl以上 HDLコレステロール血症 40mg/dl未満 のいずれか、または両方  最高 (収縮期圧) 130mmHg以上 最低 (拡張期圧) 85mmHg以上 のいずれか、または両方  空腹時血糖 110mg/dl以上
---	---	--	---

\* ウエストに加え①②③のうち2つ以上当てはまるようなら、あなたはメタボリックシンドロームとってよいでしょう。

「メタボリックシンドローム」という言葉をご存知ですか?

「高脂血症」「肥満症」と生活習慣病を重複したかたが、とても多いです。ほとんどのかたが食べすぎと運動不足によるもので、減量を中心とした栄養指導になります。これらの共通の原因となるのが、内臓のまわりに脂肪がたまる



日ころ 栄養指導をしていきます。「糖尿病」と「高血圧」「肥満症」、また「糖尿病」と

## ボランティアの和 名張市立病院は美術館!?



名張市立病院に訪れたかたは気付かれると思いますが、1階の外來の待合や中央の廊下、そして各階病棟の患者食堂の壁面に絵画や書道、写真といった美術作品が数多く展示されています。それも、時々展示作品が入れ替わっています。今回は、この美術作品についてご紹介いたします。

せていただいております。展示期間は1年間で、毎年3月に入れ替えられています。

作品の数は毎年80点程にもおよび、そのほとんどの作者は市内のかたです。今年も絵画36点、書道21点、写真30点の全部で87点の美術作品が展示されています。廊下の両壁に整然と展示された姿は、まるで美術館のようで、作品に見入られるかたや、知り合いの作品を探して鑑賞されるかたが数多くおられ、美術作品のおかげで患者さまや来訪者の皆さまの心を和ませていただいております。

名張市立病院では外來・入院患者の皆さまや病院の来訪者の皆さまにやすらぎを感じていただけるよう様々な工夫をしています。施設の内外に観葉植物を置いたり、施設の採光や彩色に配慮したりするとともに、1階の外來の待合や、中央の廊下などの壁面に美術作品を展示できるようにしています。

この展示場所に開院以来、毎年秋に開催される名張市美術展覧会に出展されている作品のうち、絵画、書道、写真の3つの部門の作品の中から名張市美術展覧会審査委員のかたが推薦した作品の作者の皆さまにご協力いただき展示さ

内臓脂肪型肥満です。最近では内臓脂肪型肥満を背景にして、複数の生活習慣病が合併している状態を「メタボリックシンドローム」といいます。  
**メタボリックシンドロームの危険性!!**  
企業労働者12万人を対象とした調査では軽度であっても肥満、高血圧、高血糖、中性脂肪などの危険因子を2つ以上持つ人は全く

持たない人に比べ、心臓病の発症リスクが10倍近くに、3〜4つあわせて持つ人ではなんと31倍にもなることがわかりました。たとえ異常の程度は軽くても複数の危険因子が重複しているケースでは、動脈硬化が起きやすいのです。このような状態を「死の四重奏」ともいいます。  
**「内臓脂肪」は普通預金、「皮下脂肪」は定期預金**

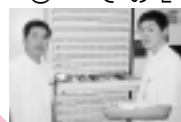
内臓脂肪と皮下脂肪ではエネルギーの使われ方が違います。エネルギーの備蓄を預金に例えると、内臓脂肪は日々の生活のための普通預金、皮下脂肪はいざというときに備える定期預金といえます。つまり内臓脂肪は比較的容易にたまるもので、容易に使うことができるので、日々の食事や運動を心がければ内臓脂肪を減らすことは十分に可能です。  
(栄養科主任…松本優子)

## Q and A

**Q** 病院薬剤師の仕事とは?

**A** 薬剤師の資格で働く職場には町の薬局、製薬会社、病院、保健所などがあります。

私たち病院で働く薬剤師の仕事には、医師の処方により医薬品を使用して患者さまそれぞれの疾病に対する薬剤を調製する「調剤業務」や、市販品では十分な対応ができないときに院内で製造する「製剤業務」のように皆さまがご承知の業務がありますが、それ以外にも、必要ときに必要量が調剤できるように在庫の供給と温度など品質の管理を行なう「医薬品管理業務」、医薬品が安全に且つ有効に使われる為に医薬品の情報を収集、整理、保管し医療の現場へ提供、また質疑応答する「医薬品情報業務」、病棟で投薬を受けた患者さまに、薬物治療について説明する「薬剤指導業務」、新薬を製造・輸入する為、厚生労働省に申請すべき資料の収集を目的として行われる、臨床試験を支援する「治験支援業務」などを行い医薬品の適正な使用に努めています。  
(薬局長…松嶋幹夫)



# 救急利用についてのお願い

診療部長兼外科部長・救急室長 竹内謙二

救急患者の重症度は、次のように3段階に分かれています。

1. 一次救急患者...歩いて医療機関を受診することができ、基本的には入院される必要のない患者さん
2. 二次救急患者...救急搬送(救急車)または自力で病院を受診されますが、基本的には入院が必要な患者さん  
緊急手術が必要な場合もある
3. 三次救急患者...基本的には救急搬送されるか、または一次・二次救急病院からの救急搬送(転院)される患者さん  
重症であり、集中治療や緊急手術が必要

本院の救急外来は8~9人体制(外科系医師1人、内科医師1人、薬剤師1人、放射線技師1人、臨床検査技師1人、看護師2人、医療事務員1~2人)で二次救急に対応しています。近隣の上野総合市民病院(304床)や岡波総合病院(339床) 宇陀市立病院(旧町立榎原総合病院)(300床)と比べ、病床数の少ない本院(200床)では、職員総数に対する人数配置の比率は高く、担当職員の当番回数が多くなっています。

また、伊賀市では二つの病院が輪番で二次救急患者を受け入れていますが、名張市では本院が単独で365日24時間受け入れを行っています。

そのため、救急医療に係る時間外労働や職種によっては待機番があるなど、長い拘束時間が常態化している状態で、担当職員への負担は多大なものになっています。

救急患者の受け入れ実績としては、平成16年度は1万2,512人(1日平均34人)の救急患者が来院され、そのうちの1,327人(11%)が入院されました。また救急車で来院されたかたは2,621人で入院されたかたは807人(31%)でした。この中には、二次救急患者のほかに平日の外来時間内を受診できないために来院される患者さんや、一次救急担当医療機関が診察時間外のため、来院される軽症患者のかたも多数おられるのが現状です。限られた医療スタッフが対応するため、多くの患者さんが救急外来に来院されますと、待ち時間が長くなるだけでなく、重症な患者さんに十分な治療ができなくなることもなりますので、軽症患者の方には一次医療機関で受診していただくことをお願い致します。

また、本院の入院ベッドは、市民の皆さんの財産であると考え、その利用は、市民の最大限の利益のため、入院治療が必要と判断された急性期患者や、重症と判断された患者さんなどに優先的に入院して頂いています。必ずしも個別の事情による患者さんの入院希望には対応できないことを何卒、ご理解いただきますようお願い申し上げます。

今後も市立病院は、二次救急病院としての使命を果たすべく努力を積み重ね、市民の皆さんに親しまれ、信頼される病院を目指していきますので、ご理解ご支援の程よろしくお願い致します。

## 外来診療担当表

平成18年1月1日現在

		月曜日		火曜日		水曜日		木曜日		金曜日	
		午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
内科 循環器科	第1診	●山門		山門		●泉		山門		泉	
	第2診	倉地		●中嶋		●田中		田中		黒田	
	第3診	●山中		●米田		山中		●黒田		伊藤(神経内科)	
	第4診	岡本		岡本		岡本		●岡本		●岡本	
	第5診	黒田		循環器科医師(*1)		米田		中嶋		●倉地	
	第6診					壺村(*7) 壺村(*6)		山中(*4)			
泌尿器外来・神経内科外来		金原(泌尿器科)(*4)				山田(泌尿器科)(*4)		佐々木(神経内科)(*5)			
外科	第1診	浦田	川本	竹内	坪内	坪内	川本	竹内	坪内	浦田	川本
	第2診	坪内		川本		竹内		浦田 川本(*8)		坪内	
脳神経外科	第1診	乾		平松		平松		井田・乾		井田	
整形外科	第1診	園田		西田		長倉		大角		大角	
	第2診	西田		園田		大角		長倉		西田	
	第3診			長倉				園田			
小児科	第1診	榎田	予約	榎田	予約	榎田	乳幼児健診	榎田	榎田	榎田	予約
								(14時~16時)			
眼科	第1診	川野	(検査)(*3)	川野		川野	(検査)(*3)	川野		川野	(検査)(*3)
	第2診	八木	(検査)(*3)	八木		八木	(検査)(*3)	八木		八木	(検査)(*3)

●...初診外来 (\*1)...ペースメーカー外来(1,4,7,10月の第3週のみ) (\*3)...外来特殊 (\*4)...診察室は小児科3診 (\*5)...診察室は小児科2診 (\*6)...第1水曜以外。診察室は小児科2診 (\*7)...第1水曜のみ。診察室は小児科2診 (\*8)...女性外来

※外来診療担当表は、人事異動などにより変更になる場合があります。あらかじめ名張市立病院医事相談室 ☎0595-61-1100(内線2158)までお問い合わせください。

寒い冬はつらいけれど、ウインタースポーツに出かけたり、食べ物がおいしいのが嬉しいですね。今年は、鳥インフルエンザが話題となっていますが、手洗い・うがいの励行とたっぷり栄養補給して元気に冬を乗り切りたいですね。(A・Y)

あるお年寄りの患者さん曰く、「この前70歳になって、3千円だった病院の支払いが千円になって助かりましたわ」と。なるほど2千円の差は大きいだろう、帰りに何かおいしいものでも食べたいだろう、帰りに何かと思いつつも来年10月から始まる医療制度改革を思い出した。この患者さんの所得がどれほどかは知らないものの、最悪の場合は、支払いが3千円にまた戻り、寒い季節となりませんが、なにかにつけても、病気になるまいと肝要なようです。(K・H)

今年も寒い日が続く、インフルエンザが流行する兆しですが、風邪対策は万全ですか? 私は寒くなってもなるべく外に出てゴルフや釣りや汗をかき、また、空手で心身ともに鍛えて風邪を撃退しようと思っています。(T・N)



### 受付時間

< 予約のないかた >  
午前8時30分~午前11時30分  
木曜日の小児科のみ午後1時30分~午後4時00分

< 予約のあるかた >  
午前8時00分~予約終了時刻まで

### 保険証などは

保険証・医療証などは、月に1度窓口で確認させていただきます。また、変更・更新の際は必ずご提出ください。